

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月22日更新

事務事業名	男女共同参画推進行動計画策定事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	総務部	課長名	坂本 浩一郎
	施策	12	人権が尊重される社会づくり			所属課	総務課	担当者名	原田 奈利
	施策の柱	45	男女共同参画社会の実現			所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1217
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 15	事業連番 11653	根拠法令	男女共同参画社会基本法 合志市男女共同参画まちづくり条例		
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 2年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 2 ~ 2 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	男女共同参画社会の実現を目指すために、男女共同参画推進の指針となる「第4次合志市男女共同参画推進行動計画～パートナーシッププラン・こうし～」を策定する。事業期間は、令和2・3年度。令和2年度に「合志市男女共同参画に関する市民意識調査」を実施し、その後、男女共同参画推進懇話会や男女共同参画推進委員会・幹事会・ワーキンググループ等で内容を協議し、令和3年度中に策定する。 【令和3年度～ 10905男女共同参画社会推進事業へ統合】
【業務の流れ】	①支援コンサルタントの選定、委託契約 ②市民意識調査の実施 ③市民意識調査の結果を基に、男女共同参画推進懇話会・男女共同参画推進委員会・幹事会・ワーキンググループ等による協議 ④パブリックコメントで市民の意見を募る ⑤パブリックコメントの意見を再度、男女共同参画推進委員会・幹事会・ワーキンググループ等で協議 ⑥計画策定。
【主な予算費目】	消耗品費、役務費、委託料
【意見や要望】	具体的な計画が示されておらず、抽象的な表現しかないので、わかりづらい

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	男女共同参画に関する市民意識調査を実施した。回収率38.3%	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 男女共同参画社会推進事業へ統合により事業廃止
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 問	予算の主な増減の理由 男女共同参画社会推進事業へ統合することによる事業費の減
→ ア: 市民意識調査の設問数		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	第4次男女共同参画推進行動計画	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 → ア: 調査対象者数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	基本目標に沿って策定できる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % → ア: アンケート回収率
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠 男女共同参画社会の形成に繋がる。		総トータルコスト 全体計画 ～ 2年度 2,226

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度実績(決算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	2年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 問		0	0	32	32				
② 対象指標	ア 人		0	0	3,000	3,000				
③ 成果指標	ア %		0	0	40	38.3				
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円			1,564	1,150				
	(A) 事業費計	千円	0	0	1,564	1,150				
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0				
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0				
人件費	正規職員従事人数	人	0	1	0	2				
	延べ業務時間	時間	0	10	0	90				
	(B)人件費計	千円	0	39	0	354				
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	39	1,564	1,504				

事務事業名	男女共同参画推進行動計画策定事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 市民意識調査を行うことで目標は達成できる。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 令和3年度までに計画を策定するものである。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 【令和3年度～ 10905男女共同参画社会推進事業へ統合】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 計画策定までの必要経費であり削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 計画策定までの必要な人件費であり削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市の男女共同参画推進のための計画書であるため、公平である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市が計画書策定することとなっているため、役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

令和2年度に市民意識調査は実施し、回収率が38.3%だった。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>【令和3年度～ 10905男女共同参画社会推進事業へ統合】</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						